学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　農業科

教科	農業	科目	(学)くらしと動物ウ	単位数	２単位	年次	３年次通年
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、養鶏や養蜂といった家畜の飼育と畜産経営に必要な基本的な知識・技術の習得をめざします。また、家畜の役割や畜産物の利用について理解を深めます。
２・３年継続履修科目です。

２　学習の到達目標

（1）家畜の飼育と畜産経営について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家畜の飼育と畜産経営について体系的･系統的に理解しているとともに,関連する技術を身に付けている。	家畜の飼育と畜産経営に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	家畜の飼育と畜産経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	ニワトリの生理と育すう	○ニワトリの生理と育すう ○ニワトリの消化器官について ○家畜と飼料	a: ニワトリの生理と育すうに関する基礎的な知識を身に付け、その重要性を理解している。 b:家畜と飼料について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: ニワトリの生理と飼料について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録
	養蜂と地域経済の関わり	○ミツバチの疾病について ○新女王の選出・育成 ○養蜂と地域経済の関わり	a: ミツバチの疾病に関する基礎的な知識を身に付け、女王バチ育成の重要性を理解している。 b:ミツバチの疾病や女王バチの育成ついて思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 養蜂と地域経済の関わりについて興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			
	養鶏の飼育管理	○鶏舎の衛生管理 ○鶏舎の管理(給餌・給水) ○中びなの導入	a: 鶏舎の衛生管理に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b:中びなの導入について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 鶏群の更新について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録 単元考査	授業観察	授業観察 実習記録
	養蜂管理	○蜂群管理(内検) ○蜜源植物の栽培(ヒマワリ) ○蜂群の建勢 ○女王バチの羽切り、マーキング ○蜂群の分蜂	a: 女王バチの管理に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b: 蜂群の分蜂について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 蜜源植物の栽培などについて興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	畜産の社会的役割と経済効果	○畜産物の需要の動向と特徴 ○畜産の社会的役割と経済効果 ○アニマルウェルフェアに配慮した飼育管理 ○狩猟・害獣対策と害獣の利用(ジビエ)について	a:菊産物の需要と動向に関する基礎的な知識を身に付け、畜産の社会的役割と経済効果の重要性を理解している。 b:狩猟・害獣対策について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: アニマルウェルフェアに配慮した飼育管理について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	レポート 単元考査	発表態度	授業観察 実習記録
	養鶏の飼育管理	○鶏舎の衛生管理 ○鶏舎の管理(給餌・給水) ○家畜保健衛生所の役割 ○廃鶏の解体	a: 鶏舎の衛生管理に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b: 廃鶏の解体について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 家畜保健衛生所の役割について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録 単元考査	授業観察	授業観察 実習記録
	養蜂管理	○蜂群管理(内検) ○副産物の利用(ミツロウ) ○採蜜・精製・瓶詰 ○ミツバチの防寒対策 ○蜂群の合同方法	a: 蜂群の合同方法や防寒対策に関する基礎的な知識を身に付け、その技術を適切に活用している。 b: 副産物の利用について思考を深め、基礎的な知識をもとに合理的に判断する姿が見られる。 c: 蜂群の合同方法について興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度